

平成23年度CSI委託事業 領域2プロジェクト
「新XooNipsの開発/Library モジュールの開発と普及」

主担当機関 慶應義塾大学

連携機関 近畿大学 奈良大学 別府大学 大阪市立大学

理化学研究所と連携した XooNips新版（XooNips NG）開発

本プロジェクトでは、現在のXooNipsの基本コンセプトを継承しているXooNips新版の開発に参画しています。

- ・ 最新のXOOPSの機能を有効活用
- ・ より柔軟なカスタマイズ性
- ・ より簡潔なシステム構成
- ・ 今後の開発コストの削減

といった特徴を持たせ

- ・ 実現できていなかった機能を設計段階から視野に、設計段階から機関リポジトリユーザの意見を踏まえ、カスタマイズがスムーズに行われることを目的としています。

XooNips研究会を中心とした ワークショップ開催などのコミュニティ活動

2011/12/09 慶應義塾大学

「XooNipsのこれまでとまとめ、新XooNipsの紹介」

2011/12/21-22 大阪市立大学

「機関リポジトリ発、電子リソースの今と未来－講義+グループワークの2日間－」

2012/01/20 青森県立保健大学

「リポジトリ、はじめの一步－国立情報学研究所学術機関リポジトリ構築連携支援事業－」

平成24年度中に
公開の予定

次世代XooNips開発

目的

▶ 現行のXooNipsは当初の目的を達成し、さらに、我々のプラットフォームだけでなく、慶應義塾大学図書館をはじめ機関リポジトリに採用されるようになった。

▶ しかしながら、利用機関の増加と共に、様々なニーズや課題が示されるようになってきた。

改良に改良を重ねてきた結果

- ・ 重複コードの増大
- ・ 改修コストの増大
- ・ 基本設計に対する問題

▶ これらの要望に答えるためXooNipsをさらに発展させ利便性、運用性の向上を図る必要が出てきた。

▶ 優れた操作性や機能を継承しつつ、新たに次世代システムの設計・開発を行う。

マニュアル・
ツールの
整備も進め
ました

開発中の
XooNips新版
に触れることが
できました

機関リポジトリ構築
済み機関・未構築機
関共に多数参加

大変盛況で
した

XooNlps ワークショップ



2011年12月21日 ~ 12月22日

主催:XooNlps研究会 慶應義塾大学メディアセンター本部CSI

共催:近畿大学中央図書館奈良大学図書館

大阪市立大学杉本キャンパス 学術情報総合センター 10F 会議室

メタデータ

(A)「図書館人以外から見たメタデータ データのデータといわれても……」
: 図書館は難解な用語が多すぎる! と門外漢の先生方はおっしゃいます。

石井 保廣氏 (別府大学)

(C)「junii2ガイドラインとSUREメタデータ」

: junii2ガイドラインの目的や要点をお話します。また、機関リポジトリのメタデータの設計について、静岡大学学術リポジトリ(SURE)の実践例を紹介します。

杉山 智章氏 (静岡大学)

(C)「図書館目録とメタデータ その接点と距離」

: 同じようでもあり、どこか違うようでもある目録とメタデータ。変わりつつある目録法の世界をベースに、その共通・相違を考えてみます。

渡邊 隆弘氏 (帝塚山学院大学)

XooNlps

(B)「新 XooNlps 最新情報」

: 現在も鋭意開発中の新XooNlps。いよいよその機能全貌が見えてきました。ここではその新機能や特徴など最新の状況を実際の画面を交えてご紹介します。

奥村 嘉宏氏 (理化学研究所)

B)「リポジトリの構築実習とカスタマイズ演習」

: 実際のリポジトリ構築で必要となる設定変更などを体験してみます。

五十嵐 健一氏 (慶應義塾大学) 磯野 肇氏 (奈良大学)

実習

①メタデータ登録実習 - junii2対応のための「紀要」登録実習 -
難易度が少し高い問題を皆さんに解いてもらいます。

中村 健 (大阪市立大学) 磯野 肇 (奈良大学)

②PDF加工実習 - ノイズ除去とマスキング -

Adobe Acrobatとe.Typistを使用して、PDFを加工してみよう。

伊豆田 幸司 (近畿大学) 青木 斐 (近畿大学)

③2年で6500件! 楽しく作ろうリポジトリアシスト君プツは働き者か?

じゃじゃ馬が馴れたら名馬? に変身! ...調教が大変です?。

石井 保廣 (別府大学) 五十嵐 健一 (慶應義塾大学)

図書館サービス

(C)「Google Library project 機関リポジトリから電子学術書への展開」

: 機関リポジトリのノウハウをいかした次の展開をお話します。

入江 伸氏 (慶應義塾大学)

(C)「機関リポジトリのフレームを利用した電子図書館構想」

: InfoLib(Infocom社), BookDroveMini(Atiz社), PdfCompressor(LuraTech社)等のソフトやツールを組み合わせれば、まだまだ展開はある! ?

(C)「東西対抗、ディスカバリー・サービス報告会」

: 新しい検索システムとして注目されているSummon, Primoなどのディスカバリー・サービス。その特徴を大喜利形式で明らかにしていきます。お題は「メタデータを充実させる」「日本語データの特徴」などを予定。

飯野 勝則氏 (佛教大学/Summon) 五十嵐 健一氏/古賀 理恵子氏 (慶應義塾大学/Primo) 司会: 中村 健 (大阪市立大学)

2011年12月9日 慶應義塾大学「新XooNlpsの紹介」と懇談会

2012年1月20日 青森県立保健大学「リポジトリ、はじめの一步」

2011年12月21日22日 XooNips ワークショップ (大阪市大)

